

ふみびと

第392号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

受けたものを 次へ繋ぐ

恩送り

「あの人がいなくなったら今の自分はない」

そんな風に思うほど、感謝してもしきれない人が歳を重ねるほど増えてくる。

人生を変えるような道標となってくれた人、辛いつきに寄り添ってくれた人、時に心が折れそうになるような厳しい言葉で叱ってくれた人。そのうちの誰か一人がいなかっただけでも、今と同じ自分ではないなかつたかもしれない、そう思うと

感謝の気持ちもひとしお。

そんな中でも特に今でも大事にしている心構えを教えてください。一人私を助けることで得をすることがあるわけでもなく、見返りを求めるわけでもないその人は、いつも節目節目で気にかけては手を差し伸べてくれる人でした。

感謝の気持ちや言葉だけでは足りず、何かお礼をしたいといつも思っていたのですが、そうしようとするといつもその人



が言っていたのが「いつか他の誰かにしてあげて」ということ。

その人から受けたご恩をその人に「返す」のではなく、他の誰かに「送る」こと。

後にそれを「恩送り」というのだと知ったのですが、その人はいつも口癖のように私のお礼に対してそう返していました。見返りを求めずに人に何かをしてあげるとい

ものさし

人は知らず知らずのうちに、自分の経験や歩んできた道のりを基準にして物事を見ている。何が正しいか、何が自然か、何が望ましいか。その判断の多くは、これまで積み重ねてきた日々の中で形づくられていく。長く使い慣れたものさしは手になじみ、迷いの中では心強い支えにもなる。け

様々な考えがあり、それぞれ異なる立場や暮らしの中から生まれた価値観もある。自分にとってはご

普通な見方が、誰かにとっては思いもよらないこともある。ひとつの固定観念にとらわれすぎると、世界は狭く、他者は遠く見えてしまう。だが、そこから一歩外へ出てみれば、景色は思いのほか広い。心の中にあつた硬さがほだけ、これまで見えなかつた道筋が静かに現れてくるのである。

風に揺られて誰かに届け 風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。送る方は簡単♪下の風船便切手宛を切り取って手紙に貼り宛へ「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書きだす。事務局同封下流で宛封下交り局用封今いま



次回発送日

次回発送日は5月11日25日の予定です。送りたいお手紙がある場合はそれぞれ8日、22日まで

に事務局に到着することをお近くの郵便局で確認の上、ポストに投函して下さい。これは発送に間に合わせる一つの目安です。ご自身のペースを優先してください。

感想・体験談

皆さんのお声をウェブ上で掲載させて頂きたいです。頂いたメッセージは個人情報伏せした上でご紹介させて頂きます。

